

平成 19 年 度

財政援助団体等監査報告書

松江市監査委員



## 目 次

財団法人 松江勤労福祉振興協会 .....	1
財団法人 松江市国際交流協会 .....	5
株式会社 きまち湯治村 .....	8
株式会社 玉造温泉ゆうゆ .....	12

(注) 1. 文中及び各表中の数値、比率は表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。したがって、合計と内訳の計、差し引き等が一致しない場合もある。

2. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」... 該当数値はあるが、単位未満のもの

「 - 」... 該当数値のないもの



監 第 264 号  
平成 20 年 3 月 26 日

松 江 市 長 松 浦 正 敬 様  
松江市議会議長 田 中 弘 光 様  
各 行 政 委 員 会 委 員 長 様

松江市監査委員 小松原 操  
松江市監査委員 伊 原 正 人  
松江市監査委員 田 村 昌 平

財政援助団体等監査の結果に関する報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき平成19年度財政援助団体等の監査を実施したので、その結果に関する報告を同条第9項の規定により提出します。



財団法人 松江勤労福祉振興協会  
(出資団体・財政援助団体)

1. 監査の範囲

平成18年度の事業運営状況及び経理状況

2. 監査の期間

平成19年10月1日から平成19年11月29日まで

3. 監査の方法

提出された決算書類に基づき、出資金の運用が公正かつ効果的に執行されているか、市支出金は目的どおり執行されているかについて、出納その他の事務を監査するとともに、関係職員から状況を聴取して実施した。

4. 監査の結果

この法人は、勤労者の教養・文化及び福祉の向上、勤労者の健康・体力の増進、勤労者の職業相談及び職業情報の提供等勤労者の福祉に関する事業を総合的に行うことにより、雇用の促進と勤労者の福祉の向上を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的に平成8年9月に設立されている。平成18年度は、テルサ本館の健康増進施設、レストラン及び喫茶コーナーの管理運営事業並びにテルサ別館貸館事業、就業支援事業が行われている。

平成19年3月31日現在の基本財産は100,000千円で、全額松江市の出捐金である。

決算に関する諸帳票は、財団法人松江勤労福祉振興協会会計処理規程及び公益法人会計基準に従って作成されている。

事業運営は出資目的に沿って行われ、市支出金及び事務処理はおおむね適正に処理されているものと認められたが、次の事項については適切な措置を講じられたい。

なお、軽易な事項については、その都度関係職員に改善を指示したので記述を省略した。

- (1) 公益法人制度改革関係三法が平成20年12月1日に施行されることとなり、施行後5年以内に一般財団法人または公益財団法人への移行手続きが必要となる。当協会の設立目的を踏まえ、公益財団法人の認定基準及び事業の状況を精査のうえ松江市と協議を行い、今後の協会のあり方について検討されたい。
- (2) 健康増進施設の管理運営事業については、業務状況・経営状況を的確に把握するとともに、安全・衛生管理の一層の徹底に努められたい。
- (3) 健康クラブ関連の未収金については、未収金整理準備積立預金を計画的に実施し、未収金の早期整理に努められたい。

5. 決算の概要

- (1) 平成18年度の収支状況は、第1表比較収支計算書のとおりである。事業活動収入の主なものは、レストラン・喫茶コーナー委託収入である自主事業収入5,635千円、施設賃貸料等のテルサ別館事業収入33,566千円、補助金等収入321,906千円である。補助金等収入は、テルサ本館が民間の指定管理者の管理運営となったことなどにより前年度と比較して119,114千円(27.0%)減少している。事業活動支出の主なものは、健康増進施設運営事業費支出6,360千円、テルサ別館維持管理費支出10,393千円、管理費支出82,180千円で、事業活動収支差額259,777千円となっている。投資活動支出の主なものは、未収金整理準備積立預金である特定預金支出6,589千円、財務活動支出はテルサ建設費の借入金元金償還である借入金返済支出251,980千円で、当期収支差額1,202千円となっている。
- (2) 財政状況は第2表、第3表及び第4表比較貸借対照表のとおりである。

## 第1表

## 比較収支計算書

一般会計

(単位：円、%)

科 目	平成18年度	平成17年度	増 減 額	対前年 度比率
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入	361,182,997	606,919,121	245,736,124	59.5
基本財産運用収入	68,385	115,078	46,693	59.4
特定資産運用収入	3,916	0	3,916	-
事業収入	39,201,065	164,058,882	124,857,817	23.9
自主事業収入	5,634,939	13,750,240	8,115,301	41.0
テルサ別館事業収入	33,566,126	28,654,796	4,911,330	117.1
指定管理者事業収入	0	121,653,846	121,653,846	0.0
補助金等収入	321,906,371	441,020,234	119,113,863	73.0
松江市健康増進施設運営費補助金収入	6,360,042	0	6,360,042	-
松江市テルサ建設費償還補助金収入	251,980,000	251,980,000	0	100.0
松江市テルサ償還補助金収入	61,441,906	66,456,308	5,014,402	92.5
松江市就業支援事業補助金収入	2,124,423	0	2,124,423	-
松江市財団運営費補助金収入	0	7,255,926	7,255,926	0.0
松江勤労者総合福祉センター指定管理受託収入	0	115,328,000	115,328,000	0.0
雑収入	3,257	1,724,927	1,721,670	0.2
他会計からの繰入金収入	3	0	3	-
2. 事業活動支出	101,406,195	354,518,121	253,111,926	28.6
事業費支出	19,225,911	236,533,716	217,307,805	8.1
テルサ本館維持管理費支出	348,810	121,154,135	120,805,325	0.3
健康増進施設運営事業費支出	6,360,042	0	6,360,042	-
テルサ別館維持管理費支出	10,392,636	12,402,046	2,009,410	83.8
就業支援事業費支出	2,124,423	0	2,124,423	-
テルサ貸出運営事業費支出	0	84,978,010	84,978,010	0.0
テルサ広報自主企画事業費支出	0	17,999,525	17,999,525	0.0
管理費支出	82,180,284	115,103,636	32,923,352	71.4
未収金回収不能額支出	0	2,880,769	2,880,769	0.0
事業活動収支差額	259,776,802	252,401,000	7,375,802	102.9
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	1,090,000	1,090,000	0.0
2. 投資活動支出	6,594,820	1,511,000	5,083,820	436.5
特定預金支出	6,589,000	1,090,000	5,499,000	604.5
その他の投資活動支出	5,820	0	5,820	-
固定資産取得支出	0	421,000	421,000	0.0
投資活動収支差額	6,594,820	421,000	6,173,820	1,566.5
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	-
2. 財務活動支出	251,980,000	251,980,000	0	100.0
借入金返済支出	251,980,000	251,980,000	0	100.0
財務活動収支差額	251,980,000	251,980,000	0	100.0
当期収支差額	1,201,982	0	1,201,982	-
前期繰越収支差額	0	0	0	-
次期繰越収支差額	1,201,982	0	1,201,982	-

(注) 平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

## 第2表

## 比較貸借対照表

一般会計

(単位：円、%)

科 目	平成18年度		平成17年度		増 減 額	対前年 度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1. 流動資産	35,203,126	1.2	55,201,729	1.8	19,998,603	63.8
現金預金	6,315,455	0.2	25,696,474	0.8	19,381,019	24.6
売掛金	617,219	0.0	870,338	0.0	253,119	70.9
未収金	28,270,452	1.0	28,575,951	0.9	305,499	98.9
仮払金	0	0.0	58,966	0.0	58,966	0.0
2. 固定資産	2,874,648,110	98.8	2,992,246,465	98.2	117,598,355	96.1
基本財産	100,000,000	3.4	100,000,000	3.3	0	100.0
特定資産	16,380,000	0.6	9,791,000	0.3	6,589,000	167.3
未収金整理準備積立預金	6,589,000	0.2	0	0.0	6,589,000	-
預り敷金預金	4,791,000	0.2	4,791,000	0.2	0	100.0
受入保証金預金	5,000,000	0.2	5,000,000	0.2	0	100.0
その他固定資産	2,758,268,110	94.8	2,882,455,465	94.6	124,187,355	95.7
建物	3,565,210,215	122.5	3,565,210,215	117.0	0	100.0
構築物	8,262,450	0.3	8,262,450	0.3	0	100.0
車両運搬具	1,606,500	0.1	3,391,500	0.1	1,785,000	47.4
什器備品	134,540,091	4.6	144,776,016	4.8	10,235,925	92.9
減価償却累計額	952,491,071	32.7	840,318,821	27.6	112,172,250	113.3
電話加入権	610,680	0.0	610,680	0.0	0	100.0
会計ソフト	523,425	0.0	523,425	0.0	0	100.0
長期前払費用	5,820	0.0	0	0.0	5,820	-
資産合計	2,909,851,236	100.0	3,047,448,194	100.0	137,596,958	95.5
負債の部						
1. 流動負債	34,001,144	1.2	55,201,729	1.8	21,200,585	61.6
短期借入金	28,206,000	1.0	0	0.0	28,206,000	-
未払金	1,759,651	0.1	35,038,209	1.1	33,278,558	5.0
前受金	941,467	0.0	941,467	0.0	0	100.0
預り金	3,094,026	0.1	19,222,053	0.6	16,128,027	16.1
2. 固定負債	2,908,339,307	99.9	3,160,319,307	103.7	251,980,000	92.0
長期借入金	2,898,548,307	99.6	3,150,528,307	103.4	251,980,000	92.0
預り敷金	4,791,000	0.2	4,791,000	0.2	0	100.0
受入保証金	5,000,000	0.2	5,000,000	0.2	0	100.0
負債合計	2,942,340,451	101.1	3,215,521,036	105.5	273,180,585	91.5
正味財産の部						
1. 指定正味財産	100,000,000	3.4	100,000,000	3.3	0	100.0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(3.4)	(100,000,000)	(3.3)	(0)	(100.0)
2. 一般正味財産	132,489,215	4.6	268,072,842	8.8	135,583,627	49.4
正味財産合計	32,489,215	1.1	168,072,842	5.5	135,583,627	19.3
負債及び正味財産合計	2,909,851,236	100.0	3,047,448,194	100.0	137,596,958	95.5

(注) 平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

第3表

## 比較貸借対照表

健康クラブ残務処理期間運営事業特別会計

(単位：円、%)

科 目	平成18年度		平成17年度		増減額	対前年度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1.流動資産	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
未収金	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
資産合計	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
負債の部						
1.流動負債	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
未払金	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
負債合計	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0
正味財産の部						
1.指定正味財産	0	0.0	0	0.0	0	-
2.一般正味財産	0	0.0	0	0.0	0	-
正味財産合計	0	0.0	0	0.0	0	-
負債及び正味財産合計	5,261,333	100.0	5,261,333	100.0	0	100.0

(注)平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

第4表

## 比較貸借対照表

健康クラブ会費等返還事業特別会計

(単位：円、%)

科 目	平成18年度		平成17年度		増減額	対前年度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1.流動資産	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0
現金預金	7,469	0.2	7,469	0.2	0	100.0
未収金	3,713,164	99.8	3,713,164	99.8	0	100.0
資産合計	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0
負債の部						
1.流動負債	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0
未払金	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0
負債合計	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0
正味財産の部						
1.指定正味財産	0	0.0	0	0.0	0	-
2.一般正味財産	0	0.0	0	0.0	0	-
正味財産合計	0	0.0	0	0.0	0	-
負債及び正味財産合計	3,720,633	100.0	3,720,633	100.0	0	100.0

(注)平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

財団法人 松江市国際交流協会  
(出資団体・財政援助団体・公の施設管理受託団体)

1. 監査の範囲

平成18年度の事業運営状況及び経理状況

2. 監査の期間

平成19年10月1日から平成19年11月29日まで

3. 監査の方法

提出された決算書類に基づき、出資金の運用が公正かつ効果的に執行されているか、市支出金は目的どおり執行されているか、公の施設の管理は適正に行われているかについて、出納その他の事務を監査するとともに、関係職員から状況を聴取して実施した。なお、田村昌平監査委員は地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

4. 監査の結果

この法人は、松江市の歴史・文化・自然等の特性を生かしながら、幅広い国際交流活動を展開し、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進を図り、「国際文化観光都市」としての市政の発展に寄与することを目的として平成8年2月に設立されたものである。平成18年度は「多くの市民とのふれあいによる相互理解と友好親善の促進」を基本方針とし、地域に根ざした国際交流活動の促進・強化に努められた。また、松江市国際交流会館の指定管理者として管理運営業務を受託している。

平成19年3月31日現在の基本財産は50,000千円で、全額松江市の出捐金である。

決算に関する諸帳票は、財団法人松江市国際交流協会会計処理規程及び公益法人会計基準に従って作成されている。

事業運営は出資目的に沿って行われ、市支出金、公の施設管理及び事務処理はおおむね適正に処理されているものと認められたが、次の事項については適切な措置を講じられたい。

なお、軽易な事項については、その都度関係職員に改善を指示したので記述を省略した。

- (1) 当直及び清掃業務委託において、毎年同一業者との随意契約となっている。経済性の確保と公平性の観点から契約方法の見直しを図られたい。
- (2) 会費収入については増加傾向にあり、賛助会員の拡大に取り組まれている。事業費の多くを市補助金で賄っている現状からも自主財源の確保は大切であるため、協会の有益性のPRや会員メリットの充実を図るなど引き続き賛助会員の確保に努められたい。
- (3) 公益法人制度改革関連三法が平成20年12月1日に施行されることとなり、施行後5年以内に公益財団法人への移行手続きが必要となる。今後の協会のあり方や方向性について改めて松江市と協議を行い、新制度への対応について検討されたい。

5. 決算の概要

- (1) 平成18年度の収支状況は、第5表比較収支計算書のとおりである。事業活動収入は53,792千円で、前年度と比較し1,067千円(1.9%)減少している。主なものは賛助会員からの会費収入4,264千円、補助金等収入47,595千円である。事業活動支出は53,723千円で、前年度と比較し1,212千円(2.2%)減少している。主なものは自治体職員協力交流事業費支出5,098千円、晋州市スポーツ交流事業費支出1,578千円、松江市国際交流会館管理運営事業費支出17,362千円、管理費支出20,786千円である。投資活動収入は基本財産を国債運用するための定期預金取崩収入50,000千円である。投資活動支出は投資有価証券(国債)取得支出49,732千円、定期預金支出268千円である。当期収支差額は69千円、次期繰越収支差額は8,223千円となっている。
- (2) 財政状況は第6表比較貸借対照表のとおりである。
- (3) 市の支出金は、第7表市支出金収入状況のとおりである。補助金は国際交流事業費に2,955千円、管理費に20,392千円支出され、委託料は晋州市スポーツ交流事業に1,578千円、自治体職員協力交流事業に5,098千円、松江市国際交流会館管理運営事業に17,362千円支出されている。

第5表

## 比較収支計算書

(単位：円、%)

科 目	平成18年度	平成17年度	増 減 額	対前年度比率
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入	53,792,258	54,858,995	1,066,737	98.1
基本財産運用収入	587,273	100,851	486,422	582.3
会費収入	4,264,000	3,863,000	401,000	110.4
補助金等収入	47,595,240	49,562,461	1,967,221	96.0
松江市補助金収入	23,346,704	22,967,821	378,883	101.6
松江市受託収入	24,038,536	26,354,640	2,316,104	91.2
県センター補助金収入	210,000	240,000	30,000	87.5
負担金収入	440,700	473,250	32,550	93.1
家賃収入	892,334	857,173	35,161	104.1
雑収入	12,711	2,260	10,451	562.4
受取利息収入	10,051	280	9,771	3,589.6
雑収入	2,660	1,980	680	134.3
2. 事業活動支出	53,723,059	54,934,890	1,211,831	97.8
国際交流事業費支出	32,936,905	34,846,519	1,909,614	94.5
国際文化観光都市情報発信事業費支出	2,241,267	2,660,054	418,787	84.3
韓国青年「松江・日本文化講座」事業費支出	655,141	1,075,052	419,911	60.9
エルダーホステル参加者交流事業費支出	439,196	470,439	31,243	93.4
ホームページ作成事業費支出	803,250	803,250	0	100.0
海外向け松江市紹介誌作成事業費支出	343,680	311,313	32,367	110.4
友好都市交流事業費支出	10,253,433	9,732,994	520,439	105.3
市民友好都市派遣事業費支出	1,183,035	1,409,861	226,826	83.9
自治体職員協力交流事業費支出	5,098,104	4,861,972	236,132	104.9
アイルランド文化交流事業費支出	1,018,413	885,369	133,044	115.0
諸外国交流事業費支出	1,375,659	20,067	1,355,592	6,855.3
晋州市スポーツ交流事業費支出	1,578,222	0	1,578,222	-
杭州第14中学・女子高相互交流受入事業費支出	0	1,018,259	1,018,259	0.0
吉林市青年交流事業費支出	0	1,537,466	1,537,466	0.0
国際理解推進事業費支出	1,525,897	1,574,838	48,941	96.9
国際交流情報収集広報活動費支出	461,475	715,159	253,684	64.5
異文化理解講座費支出	467,387	347,503	119,884	134.5
国際交流事業助成費支出	597,035	512,176	84,859	116.6
在住外国人支援事業費支出	1,279,596	1,836,816	557,220	69.7
外国人のための松江・日本語講座事業費支出	364,337	279,390	84,947	130.4
外国人のための文化体験事業費支出	22,075	46,925	24,850	47.0
留学生視察研修交流事業費支出	21,810	53,051	31,241	41.1
留学生宿舍提供事業費支出	824,705	1,426,462	601,757	57.8
留学生生活支援事業費支出	46,669	30,988	15,681	150.6
市民参画推進事業費支出	274,502	104,874	169,628	261.7
日本語指導ボランティア養成事業費支出	246,533	72,024	174,509	342.3
ボランティア活動推進事業費支出	27,969	32,850	4,881	85.1
松江市国際交流会館管理運営事業費支出	17,362,210	18,936,943	1,574,733	91.7
管理費支出	20,786,154	20,088,371	697,783	103.5
事業活動収支差額	69,199	75,895	145,094	91.2
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	50,000,000	0	50,000,000	-
基本財産取崩収入	50,000,000	0	50,000,000	-
定期預金取崩収入	50,000,000	0	50,000,000	-
2. 投資活動支出	50,000,000	0	50,000,000	-
基本財産取得支出	50,000,000	0	50,000,000	-
投資有価証券取得支出	49,731,728	0	49,731,728	-
定期預金支出	268,272	0	268,272	-
投資活動収支差額	0	0	0	-
当期収支差額	69,199	75,895	145,094	91.2
前期繰越収支差額	8,153,728	8,229,623	75,895	99.1
次期繰越収支差額	8,222,927	8,153,728	69,199	100.8

(注)平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

第6表

## 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成18年度		平成17年度		増減額	対前年度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1. 流動資産	14,538,606	22.4	12,450,871	19.9	2,087,735	116.8
現金預金	14,538,606	22.4	12,450,871	19.9	2,087,735	116.8
2. 固定資産	50,251,224	77.6	50,251,224	80.1	0	100.0
基本財産	50,000,000	77.2	50,000,000	79.7	0	100.0
投資有価証券	49,731,728	76.8	0	0.0	49,731,728	-
基本財産預金	268,272	0.4	50,000,000	79.7	49,731,728	0.5
その他の固定資産	251,224	0.4	251,224	0.4	0	100.0
車両運搬具	99,800	0.2	99,800	0.2	0	100.0
電話加入権	151,424	0.2	151,424	0.2	0	100.0
資産合計	64,789,830	100.0	62,702,095	100.0	2,087,735	103.3
負債の部						
1. 流動負債	6,315,679	9.7	4,297,143	6.9	2,018,536	147.0
未払金	3,105,566	4.8	3,062,225	4.9	43,341	101.4
前受金	170,000	0.3	87,000	0.1	83,000	195.4
預り金	2,787,513	4.3	1,147,918	1.8	1,639,595	242.8
未払消費税	252,600	0.4	0	0.0	252,600	-
負債合計	6,315,679	9.7	4,297,143	6.9	2,018,536	147.0
正味財産の部						
1. 指定正味財産	50,000,000	77.2	50,000,000	79.7	0	100.0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(77.2)	(50,000,000)	(79.7)	(0)	(100.0)
一般正味財産	8,474,151	13.1	8,404,952	13.4	69,199	100.8
正味財産合計	58,474,151	90.3	58,404,952	93.1	69,199	100.1
負債及び正味財産合計	64,789,830	100.0	62,702,095	100.0	2,087,735	103.3

(注)平成17年度は、平成18年度の科目(公益法人会計基準改正後)に対応した表示としている。

第7表

## 市支出金収入状況

(単位：円、%)

事業名	平成18年度		平成17年度		増減額	対前年度比率	
		構成比率		構成比率			
補助金	松江市国際交流協会事業補助金(事業費)	2,955,000	6.2	3,000,000	6.1	45,000	98.5
	松江市国際交流協会事業補助金(管理費)	20,391,704	43.0	19,967,821	40.5	423,883	102.1
	小計	23,346,704	49.3	22,967,821	46.6	378,883	101.6
委託料	晋州市スポーツ交流事業業務委託	1,578,222	3.3	0	0.0	1,578,222	-
	自治体職員協力交流事業業務委託	5,098,104	10.8	6,399,438	13.0	1,301,334	79.7
	松江市国際交流会館管理運営事業業務委託	17,362,210	36.6	18,936,943	38.4	1,574,733	91.7
	杭州第14中学・女子高相互交流受入事業業務委託	0	0.0	1,018,259	2.1	1,018,259	0.0
小計	24,038,536	50.7	26,354,640	53.4	2,316,104	91.2	
合計	47,385,240	100.0	49,322,461	100.0	1,937,221	96.1	

株式会社 きまち湯治村  
(出資団体・公の施設管理受託団体)

1. 監査の範囲

平成18年度(第3期)の事業運営状況及び経理状況

2. 監査の期間

平成19年10月1日から平成19年11月29日まで

3. 監査の方法

提出された決算書類に基づき、出資金の運用が公正かつ効果的に執行されているか、公の施設の管理は適正に行われているかについて、出納その他の事務を監査するとともに、関係職員から状況を聴取して実施した。

4. 監査の結果

この法人は、「大森の湯」・「いろり茶屋(総合交流ターミナル)」・「宍道町B & G海洋センター」・「農産館(宍道町農産物処理加工施設)」の管理運営等を目的に、市民の健康増進、産業経済の活性化、活力あるまちづくりに寄与するため、平成16年12月に第三セクターとして設立されたものである。平成18年度は4施設の指定管理者として管理運営業務を受託し、リラクゼーションや海洋性スポーツを通じた健康の増進、地域産品による食の提供、地場農産物の付加価値づくり等、地域の活性化に努められた。

平成19年3月31日現在の資本金は40,000千円で、そのうち34,000千円(85%)が松江市の出資(680株)である。

決算に関する諸帳票は、会社法諸規定及び企業会計原則に準拠し作成されている。

事業運営は出資目的に沿って行われ、公の施設管理及び事務処理はおおむね適正に処理されているものと認められたが、次の事項については適切な措置を講じられたい。

なお、軽易な事項については、その都度関係職員に改善を指示したので記述を省略した。

- (1) 平成18年度において、人件費の見直しや経費節減の取り組みにより経営改善が図られており、平成19年度には黒字転換の見込みである。今後の事業運営にあたっては、経営計画に沿った目標の達成や施設間の相互連携、利用者サービスの向上に努め、一層の経営健全化を図られたい。また、農産館においては、地元素材を生かした魅力ある製品の開発・地域ブランド化を望むものである。
- (2) 全国的に公の施設での事故が発生している。水泳プール及び温泉施設においては、常に細心の注意を払い、監視体制の強化や機器設備の点検など安全・衛生管理を徹底し、利用者の安全確保に努められたい。

5. 決算の概要

- (1) 平成18年度の収支状況は、第8表比較損益算書及び第9表販売費及び一般管理費のとおりである。売上高は153,843千円で前年度に比べ3,179千円(2.0%)減少し、売上原価は38,901千円で前年度に比べ2,831千円(6.8%)減少している。販売費及び一般管理費は131,860千円で前年度に比べ20,403千円(13.4%)減少している。よって16,919千円の営業損失となり前年度と比べ20,056千円改善している。営業外収益は13,386千円で前年度に比べ2,871千円(17.7%)減少し、営業外費用は1,293千円で前年度に比べ2千円(0.1%)減少している。これにより4,826千円の経常損失を計上し、法人税等を含め5,031千円の当期純損失となっている。
- (2) 財政状況は第10表比較貸借対照表のとおりである。
- (3) 平成18年度の主な業務実績は、大森の湯(温泉入浴施設・特産品販売施設)、いろり茶屋(食事提供施設・特産品販売施設)、海洋センター(水泳プール)及び農産館(農産物処理加工施設)の管理運営が行われ、各施設の利用状況は、第11表施設利用状況のとおりである。

第8表

## 比較損益計算書

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第3期)	平成17年度 (第2期)	増 減 額	対前年 度比率
1. 純売上高	153,842,588	157,021,413	3,178,825	98.0
売上高	153,842,588	157,021,413	3,178,825	98.0
2. 売上原価	38,901,247	41,732,736	2,831,489	93.2
期首商品	2,453,869	1,842,578	611,291	133.2
仕入高	30,946,275	33,341,843	2,395,568	92.8
当期製品製造原価	7,434,499	9,002,184	1,567,685	82.6
材料費	3,424,033	4,381,835	957,802	78.1
期首材料	359,566	503,156	143,590	71.5
材料仕入高	2,953,107	3,720,317	767,210	79.4
補助材料費	646,160	517,928	128,232	124.8
期末材料	534,800	359,566	175,234	148.7
労務費	3,584,025	3,865,375	281,350	92.7
製造経費	426,441	754,974	328,533	56.5
動力光熱費	413,003	638,407	225,404	64.7
外注加工費	2,856	18,953	16,097	15.1
消耗品費	10,582	97,614	87,032	10.8
期末商品	1,933,396	2,453,869	520,473	78.8
3. 売上総利益 (1-2)	114,941,341	115,288,677	347,336	99.7
4. 販売費及び一般管理費	131,860,432	152,263,539	20,403,107	86.6
5. 営業利益 (3-4)	16,919,091	36,974,862	20,055,771	45.8
6. 営業外収益	13,385,894	16,257,287	2,871,393	82.3
受取利息	13,925	2,125	11,800	655.3
指定管理料	13,047,618	13,333,334	285,716	97.9
受取手数料	0	2,477,628	2,477,628	0.0
雑収入	324,351	444,200	119,849	73.0
7. 営業外費用	1,292,900	1,294,490	1,590	99.9
雑損失	2,900	4,490	1,590	64.6
開業費償却	1,290,000	1,290,000	0	100.0
8. 経常利益 (5+6-7)	4,826,097	22,012,065	17,185,968	21.9
9. 税引前当期純利益	4,826,097	22,012,065	17,185,968	21.9
10. 法人税、住民税及び事業税	205,275	202,916	2,359	101.2
11. 当期純利益 (9-10)	5,031,372	22,214,981	17,183,609	22.6

第9表

## 販売費及び一般管理費

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第3期)		平成17年度 (第2期)		増減額	対前年 度比率
		構成比率		構成比率		
役員報酬	2,255,457	1.7	4,560,000	3.0	2,304,543	49.5
給与手当	36,263,285	27.5	50,549,908	33.2	14,286,623	71.7
雑給	23,011,223	17.5	9,059,895	6.0	13,951,328	254.0
賞与	3,651,250	2.8	3,033,000	2.0	618,250	120.4
退職掛金	390,000	0.3	0	0.0	390,000	-
法定福利費	7,299,874	5.5	6,983,614	4.6	316,260	104.5
福利厚生費	449,275	0.3	661,827	0.4	212,552	67.9
外注費	90,033	0.1	97,733	0.1	7,700	92.1
旅費交通費	64,586	0.0	142,817	0.1	78,231	45.2
通信費	1,103,765	0.8	1,248,321	0.8	144,556	88.4
接待交際費	61,001	0.0	135,354	0.1	74,353	45.1
減価償却費	1,067,911	0.8	1,778,256	1.2	710,345	60.1
地代家賃	60,000	0.0	0	0.0	60,000	-
保険料	129,480	0.1	137,820	0.1	8,340	93.9
修繕費	476,781	0.4	2,248,797	1.5	1,772,016	21.2
水道光熱費	31,294,723	23.7	32,000,334	21.0	705,611	97.8
事務用消耗品費	867,004	0.7	1,198,204	0.8	331,200	72.4
消耗品費	2,758,343	2.1	4,256,738	2.8	1,498,395	64.8
自動車費	2,136,324	1.6	2,580,693	1.7	444,369	82.8
租税公課	333,580	0.3	227,503	0.1	106,077	146.6
荷造運賃	3,181	0.0	3,183	0.0	2	99.9
広告宣伝費	998,503	0.8	4,964,970	3.3	3,966,467	20.1
支払手数料	279,381	0.2	209,498	0.1	69,883	133.4
諸会費	127,200	0.1	102,200	0.1	25,000	124.5
新聞図書費	148,561	0.1	181,035	0.1	32,474	82.1
リース料	4,794,451	3.6	7,094,136	4.7	2,299,685	67.6
保守料	4,622,050	3.5	3,637,876	2.4	984,174	127.1
廃棄費	245,066	0.2	306,987	0.2	61,921	79.8
報酬料	319,690	0.2	378,006	0.2	58,316	84.6
販売促進費	443,842	0.3	411,542	0.3	32,300	107.8
消耗備品費	448,714	0.3	276,336	0.2	172,378	162.4
教育研修費	306,088	0.2	20,572	0.0	285,516	1,487.9
検査料	359,585	0.3	451,814	0.3	92,229	79.6
委託料	760,800	0.6	4,280,712	2.8	3,519,912	17.8
清掃費	4,005,619	3.0	8,659,366	5.7	4,653,747	46.3
会議費	54,499	0.0	0	0.0	54,499	-
雑費	179,307	0.1	384,492	0.3	205,185	46.6
合 計	131,860,432	100.0	152,263,539	100.0	20,403,107	86.6

第10表

## 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第3期)		平成17年度 (第2期)		増 減 額	対前年 度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1. 流動資産	27,659,649	93.4	25,625,104	85.6	2,034,545	107.9
現金及び預金	21,968,277	74.2	19,900,910	66.5	2,067,367	110.4
売掛金	2,222,985	7.5	2,008,535	6.7	214,450	110.7
商品	203,589	0.7	261,792	0.9	58,203	77.8
製品	1,729,807	5.8	2,192,077	7.3	462,270	78.9
材料	534,800	1.8	359,566	1.2	175,234	148.7
貯蔵品	823,861	2.8	852,044	2.8	28,183	96.7
前払費用	53,630	0.2	50,180	0.2	3,450	106.9
立替金	122,700	0.4	0	0.0	122,700	-
2. 固定資産	1,954,617	6.6	3,022,528	10.1	1,067,911	64.7
有形固定資産	1,742,367	5.9	2,761,278	9.2	1,018,911	63.1
工具器具備品	1,742,367	5.9	2,761,278	9.2	1,018,911	63.1
無形固定資産	69,333	0.2	69,333	0.2	0	100.0
電話加入権	69,333	0.2	69,333	0.2	0	100.0
投資等	142,917	0.5	191,917	0.6	49,000	74.5
加入金	142,917	0.5	191,917	0.6	49,000	74.5
3. 繰延資産	0	0.0	1,290,000	4.3	1,290,000	0.0
開業費	0	0.0	1,290,000	4.3	1,290,000	0.0
資産合計	29,614,266	100.0	29,937,632	100.0	323,366	98.9
負債の部						
1. 流動負債	16,745,447	56.5	12,037,441	40.2	4,708,006	139.1
買掛金	4,405,572	14.9	2,794,413	9.3	1,611,159	157.7
未払金	9,297,973	31.4	5,511,226	18.4	3,786,747	168.7
未払消費税等	2,287,900	7.7	2,974,600	9.9	686,700	76.9
未払法人税等	202,500	0.7	202,500	0.7	0	100.0
預り金	548,502	1.9	542,202	1.8	6,300	101.2
仮受金	3,000	0.0	12,500	0.0	9,500	24.0
負債合計	16,745,447	56.5	12,037,441	40.2	4,708,006	139.1
純資産の部						
1. 株主資本	12,868,819	43.5	17,900,191	59.8	5,031,372	71.9
資本金	40,000,000	135.1	40,000,000	133.6	0	100.0
利益剰余金	27,131,181	91.6	22,099,809	73.8	5,031,372	122.8
繰越利益剰余金	27,131,181	91.6	22,099,809	73.8	5,031,372	122.8
純資産合計	12,868,819	43.5	17,900,191	59.8	5,031,372	71.9
負債及び純資産合計	29,614,266	100.0	29,937,632	100.0	323,366	98.9

(注)平成17年度は、平成18年度の科目(会社法施行に伴う計算書類変更後)に対応した表示としている。

第11表

## 施設利用状況

(単位：人、%)

区 分	平成18年度 (第3期)	平成17年度 (第2期)	増 減	対前年 度比率
大森の湯	141,641	147,551	5,910	96.0
いろり茶屋	44,614	48,996	4,382	91.1
海洋センター(プール)	55,966	54,961	1,005	101.8
合 計	242,221	251,508	9,287	96.3

株式会社 玉造温泉ゆうゆ  
(出資団体・財政援助団体・公の施設管理受託団体)

1. 監査の範囲

平成18年度(第12期)の事業運営状況及び経理状況

2. 監査の期間

平成19年10月1日から平成19年11月29日まで

3. 監査の方法

提出された決算書類に基づき、出資金の運用が公正かつ効果的に執行されているか、市支出金は目的どおり執行されているか、公の施設の管理は適正に行われているかについて、出納その他の事務を監査するとともに、関係職員から状況を聴取して実施した。

4. 監査の結果

この法人は、公衆温泉浴場等施設「玉造温泉ゆ～ゆ」の管理運営、各種イベントの企画運営、レストラン経営、入浴用品販売、観光土産品及び地域特産品販売、観光宣伝・観光案内等の広域情報発信業務、玉湯温泉供給施設の管理業務などを営むことを目的に、平成7年8月に設立されている。平成18年度は、公衆温泉浴場等施設「玉造温泉ゆ～ゆ」及び玉湯温泉供給施設の指定管理者となっている。

平成19年3月31日現在の資本金は35,000千円で、そのうち松江市の出資金は26,500千円(75.7%)である。

決算に関する諸帳票は、会社法諸規定及び企業会計原則に準拠し作成されている。

事業運営は出資目的に沿って行われ、市支出金、公の施設管理及び事務処理はおおむね適正に処理されているものと認められたが、次の事項については適切な措置を講じられたい。

なお、軽易な事項については、その都度関係職員に改善を指示したので記述を省略した。

- (1) 合併による市民入浴者の増などにより入浴者数が増加したものの、入浴料売上は伸び悩んでいる。そのため入浴者確保に向けて、安来節ショーなどのイベント企画等関係団体との提携による集客対策や朝市の実施に努められている。今後も入浴者確保に向けて取り組みを強化するとともに、新商品開発など付随事業の増収に努め経営の健全化を図られたい。また、安全・衛生管理を一層徹底し利用者サービスの向上にも努められたい。
- (2) 決算報告書の損益計算書において、期末商品棚卸高に計上すべきでない切手・印紙棚卸高が計上されていた。また、販売費及び一般管理費の切手・印紙の経理において基本的な誤りが見受けられた。今後はチェック体制を整備し適正な会計処理に努められたい。

5. 決算の概要

- (1) 平成18年度の収支状況は、第12表比較損益計算書及び第13表販売費及び一般管理費のとおりである。売上高は250,217千円で前年度に比べ23,497千円(10.4%)増加している。売上の主なものは、入浴料売上高74,697千円、売店売上44,909千円、安来節ショー・浴場用品の商品売上16,018千円、配湯売上20,390千円及び宍道湖サービスエリアでのお土産・特産品・自販機・たばこの売店売上83,433千円である。売上原価は92,300千円で前年度に比べ5,784千円(6.7%)、販売費及び一般管理費は154,314千円で7,749千円(5.3%)増加している。よって営業利益は3,604千円となり、前年度の営業損失6,361千円から改善が図られている。営業外収益は2,723千円で、主なものは宍道湖サービスエリア広域情報発信事業補助金2,500千円である。これにより6,327千円の経常利益を計上し、法人税等控除後の当期純利益は4,308千円となっている。
- (2) 財政状況は第14表の比較貸借対照表のとおりである。
- (3) 平成18年度「玉造温泉ゆ～ゆ」の入浴者数は220,324人で前年度に比べ1,609人(0.7%)増加している。

第12表

## 比較損益計算書

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第12期)	平成17年度 (第11期)	増 減 額	対前年 度比率
1. 売上高	250,217,439	226,720,182	23,497,257	110.4
売上高(入浴料)	74,697,300	72,092,000	2,605,300	103.6
売店売上	44,909,051	34,016,776	10,892,275	132.0
商品売上	16,018,180	15,326,655	691,525	104.5
配湯売上	20,389,725	10,573,000	9,816,725	192.8
売上高(自販機)	6,136,302	6,148,004	11,702	99.8
売上高(施設使用料)	4,633,600	5,296,750	663,150	87.5
お土産上り	27,090,240	27,002,990	87,250	100.3
お土産下り	30,653,650	29,364,975	1,288,675	104.4
特産品上り	6,006,610	6,588,275	581,665	91.2
特産品下り	5,817,860	7,091,780	1,273,920	82.0
自販機上り	3,394,475	3,013,248	381,227	112.7
自販機下り	4,106,946	3,554,229	552,717	115.6
たばこ上り	2,998,500	3,245,500	247,000	92.4
たばこ下り	3,365,000	3,406,000	41,000	98.8
2. 売上原価	92,299,507	86,515,361	5,784,146	106.7
期首商品棚卸高	3,759,856	3,116,302	643,554	120.7
仕入高	92,970,896	87,168,865	5,802,031	106.7
期末商品棚卸高	4,431,245	3,769,806	661,439	117.5
3. 売上総利益 (1-2)	157,917,932	140,204,821	17,713,111	112.6
4. 販売費及び一般管理費	154,314,109	146,565,356	7,748,753	105.3
5. 営業利益 (3-4)	3,603,823	6,360,535	9,964,358	56.7
6. 営業外収益	2,723,042	5,833,163	3,110,121	46.7
受取利息	25,791	8,449	17,342	305.3
雑収入(補助金等)	2,697,251	5,824,714	3,127,463	46.3
7. 営業外費用	0	40,000	40,000	0.0
雑損失	0	40,000	40,000	0.0
8. 経常利益 (5+6-7)	6,326,865	567,372	6,894,237	1,115.1
9. 税引前当期純利益	6,326,865	567,372	6,894,237	1,115.1
10. 法人税等	2,018,500	182,500	1,836,000	1,106.0
11. 当期純利益 (9-10)	4,308,365	749,872	5,058,237	574.5

第13表

## 販売費及び一般管理費

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第12期)		平成17年度 (第11期)		増 減 額	対前年 度比率
		構成比率		構成比率		
役員報酬	3,060,000	2.0	1,545,000	1.1	1,515,000	198.1
給料手当	34,396,367	22.3	34,215,019	23.3	181,348	100.5
雑給	4,128,225	2.7	3,599,705	2.5	528,520	114.7
賞与	6,052,750	3.9	6,491,400	4.4	438,650	93.2
法定福利費	5,394,818	3.5	5,509,674	3.8	114,856	97.9
福利厚生費	3,203,180	2.1	563,781	0.4	2,639,399	568.2
旅費交通費	856,130	0.6	902,740	0.6	46,610	94.8
保守管理費	13,811,646	9.0	14,129,332	9.6	317,686	97.8
修繕費	2,801,956	1.8	1,971,232	1.3	830,724	142.1
賃借料	3,617,330	2.3	4,879,602	3.3	1,262,272	74.1
消耗品費	2,934,379	1.9	3,733,647	2.5	799,268	78.6
事務用品費	177,245	0.1	111,308	0.1	65,937	159.2
保険料	1,290,959	0.8	1,279,214	0.9	11,745	100.9
租税公課	4,068,904	2.6	3,245,686	2.2	823,218	125.4
減価償却費	5,536,182	3.6	6,205,522	4.2	669,340	89.2
通信費	372,991	0.2	363,004	0.2	9,987	102.8
水道光熱費	57,402,712	37.2	48,532,587	33.1	8,870,125	118.3
広告宣伝費	2,484,560	1.6	6,049,944	4.1	3,565,384	41.1
交際接待費	0	0.0	90,500	0.1	90,500	0.0
支払手数料	332,987	0.2	350,630	0.2	17,643	95.0
図書新聞費	203,738	0.1	182,815	0.1	20,923	111.4
会議費	283,902	0.2	407,323	0.3	123,421	69.7
諸会費	109,900	0.1	144,500	0.1	34,600	76.1
寄附金	0	0.0	20,000	0.0	20,000	0.0
衛生費	489,515	0.3	515,252	0.4	25,737	95.0
荷造運賃	6,045	0.0	4,865	0.0	1,180	124.3
雑費	1,297,688	0.8	1,521,074	1.0	223,386	85.3
合 計	154,314,109	100.0	146,565,356	100.0	7,748,753	105.3

第14表

## 比較貸借対照表

(単位：円、%)

科 目	平成18年度 (第12期)		平成17年度 (第11期)		増 減 額	対前年 度比率
		構成比率		構成比率		
資産の部						
1. 流動資産	65,685,976	67.7	48,411,706	57.6	17,274,270	135.7
現金	3,385,885	3.5	2,069,518	2.5	1,316,367	163.6
普通預金	28,789,445	29.7	15,948,426	19.0	12,841,019	180.5
定期預金	20,000,000	20.6	20,000,000	23.8	0	100.0
売掛金	4,688,567	4.8	2,116,300	2.5	2,572,267	221.5
未収入金	2,500,000	2.6	3,541,662	4.2	1,041,662	70.6
商品	4,415,105	4.6	3,759,856	4.5	655,249	117.4
貯蔵品	1,906,974	2.0	975,944	1.2	931,030	195.4
2. 固定資産	31,311,336	32.3	35,573,921	42.4	4,262,585	88.0
有形固定資産	30,975,981	31.9	35,238,566	42.0	4,262,585	87.9
構築物	3,155,286	3.3	3,630,460	4.3	475,174	86.9
器具備品	2,068,878	2.1	2,692,597	3.2	623,719	76.8
建物付属設備	10,178,699	10.5	12,367,372	14.7	2,188,673	82.3
一括償却資産	491,155	0.5	726,110	0.9	234,955	67.6
建物	15,081,963	15.5	15,822,027	18.8	740,064	95.3
無形固定資産	335,355	0.3	335,355	0.4	0	100.0
電話加入権	335,355	0.3	335,355	0.4	0	100.0
資産合計	96,997,312	100.0	83,985,627	100.0	13,011,685	115.5
負債の部						
1. 流動負債	20,518,644	21.2	11,815,324	14.1	8,703,320	173.7
買掛金	7,657,334	7.9	5,862,301	7.0	1,795,033	130.6
未払費用	7,135,070	7.4	3,924,506	4.7	3,210,564	181.8
仮受金	471,370	0.5	360,810	0.4	110,560	130.6
預り金	1,169,770	1.2	792,007	0.9	377,763	147.7
未払法人税等	2,018,500	2.1	91,300	0.1	1,927,200	2,210.8
未払消費税	2,066,600	2.1	784,400	0.9	1,282,200	263.5
2. 固定負債	1,167,928	1.2	1,167,928	1.4	0	100.0
退職給与引当金	1,167,928	1.2	1,167,928	1.4	0	100.0
負債合計	21,686,572	22.4	12,983,252	15.5	8,703,320	167.0
純資産の部						
1. 株主資本	75,310,740	77.6	71,002,375	84.5	4,308,365	106.1
資本金	35,000,000	36.1	35,000,000	41.7	0	100.0
利益剰余金	40,310,740	41.6	36,002,375	42.9	4,308,365	112.0
純資産合計	75,310,740	77.6	71,002,375	84.5	4,308,365	106.1
負債及び純資産合計	96,997,312	100.0	83,985,627	100.0	13,011,685	115.5

(注) 平成17年度は、平成18年度の科目(会社法施行に伴う計算書類変更後)に対応した表示としている。